

# Coffee Market Report

January 2025



INTERNATIONAL  
COFFEE  
ORGANIZATION

## 2025年1月のICO複合指標価格は310セントを超えた。

### グリーンコーヒー価格

- 2025年1月のICO複合指標価格 (I-CIP) 月次平均は310.12セント（米セント/ポンド、以下同様）となり、2024年12月に対して3.5%上昇した。
- コロンビアマイルドとアザーマイルドはともに3.2%上昇し、それぞれ 351.93セントと 354.47セントだった。
- コロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差は、2024年12月から2025年1月の間に -2.34セントから -2.54セントとなった。
- ロンドンとニューヨークの先物市場間で測定されたアービトラージは、2025年1月に4.3% 拡大して 94.60セントとなり、2022年10月以来の高値となった。
- I-CIPのボラティリティは前月対比2.8ポイント縮小して2025年1月は平均11.3%だった。
- ロンドン先物市場のロブスタ認証在庫は2024年12月から2025年1月にかけて3.8%増加し月末は76万袋だった。アラビカの認証在庫は逆の動きを示し、2024年12月に対して11.7%減少して91万袋だった。

### コーヒーグループ別の輸出量 - 生豆

- 2024年12月の世界の生豆輸出量は合計973万袋で、前年同月の1087万袋に対して10.5%減少した。
- コロンビアマイルドの輸出量は2023年12月の106万袋から2024年12月は32.0%増加して139万袋だった。
- アザーマイルドの輸出量は2023年12月の146万袋から2024年12月は12.3%減少して128万袋だった。
- ブラジルナチュラルの輸出量は2023年12月の377万袋から2024年12月は11.3%減少して334万袋だった。
- ロブスタの生豆輸出量は2023年12月の458万袋から2024年12月は19.0%減少して371万袋だった。

### 地域別のコーヒー輸出量 - 全形態

- 全形態のコーヒーの輸出量:
  - アジア・オセアニア地域の2024年12月の輸出量は前年同月対比31.2%減少して331万袋だった。
  - アフリカ地域の輸出量は2023年12月の112万袋から2024年12月には 8.0%増加して121万袋だった。
  - 南米地域の輸出量は前年同月対比2.1%減少して560万袋だった。
  - メキシコ・中米地域の輸出量は2023年12月の60万袋から0.9%増加して61万袋だった。

### コーヒー形態別の輸出量

- ソリユブルコーヒーの輸出量は2023年12月の131万袋から2024年12月は28.2%減少して94万袋だった。
- 焙煎豆の輸出量は2023年12月の68,943袋から2024年12月は20.9%減少して54,546袋だった。

## グリーンコーヒー価格

2025年1月のICO複合指標価格(I-CIP)の月次平均は310.12セント2024年12月に対して3.5%上昇した。I-CIPの中央値は303.51セント、価格レンジは294.51~342.53セントだった。最近の強気相場が始まる以前の1月前半のコーヒー価格は比較的安定していたが、2025年1月のICO複合指標価格は2024年1月と比較すると75.8%上回っている。I-CIPの12か月間の移動平均は240.48セントだった。

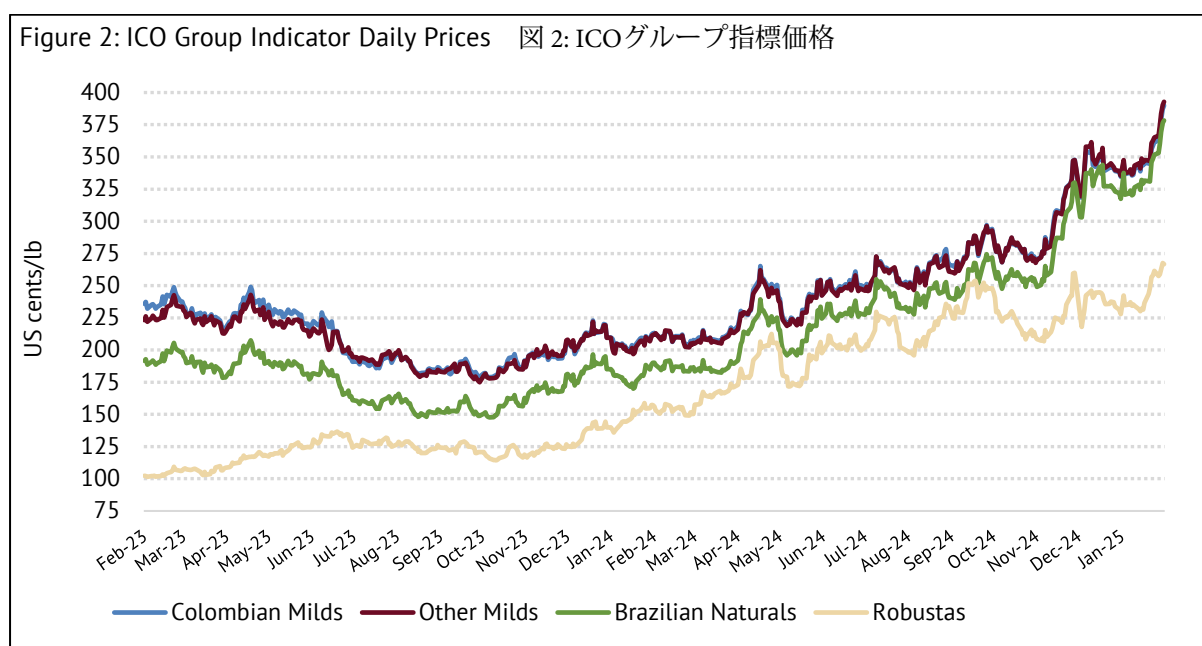
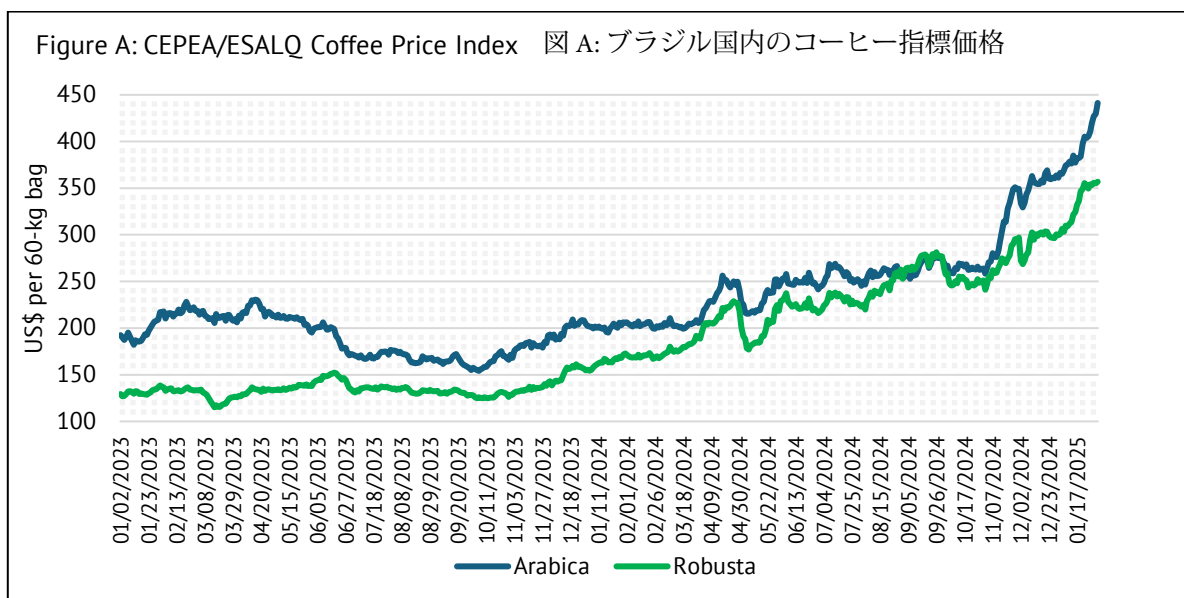


2025年1月のコロンビアマイルドとアザーマイルドはともに3.2%上昇し、それぞれ351.93セントと354.47セントだった。ブラジルナチュラルは3.7%上昇し339.18セント、ロブスタは3.6%上昇し245.29セントだった。ニューヨーク先物市場は価格上昇を牽引して3.8%上昇の328.94セント、またロンドン市場先物は3.6%上昇の234.33セントだった。

2025年1月、ICO複合指標価格は新高値を記録し、1977年4月の314.96セント（名目価格）以来の最高値の月次平均となった。1月を通して価格を押し上げ続けた上昇圧力の要因はいくつかある：

- 最大の輸出国ブラジルの国内価格が高騰した（図A）。1月20日から31日までのラビカとロブスタの国内価格はそれぞれ15.2%と6.2%上昇した。
- 1月24日、ブラジル農業畜産食料供給省傘下の国家食糧供給公社Conabは、ブラジルの2024/25年度のコーヒー供給量予測を60万袋減少させた。

- 世界経済の不確実性が増している。米国の新政権は現在、国際貿易に関する政策の見直しを実施しており、その対象としてブラジル、インド、インドネシアなど主要なコーヒー生産国が含まれることから世界のコーヒー産業に影響を及ぼす可能性がある。
- 欧州中央銀行の政策担当者であるヤニス・ストゥルナラス氏は1月22日、米国の現在の貿易環境見直しにより、中央銀行が金利引き下げを加速させる可能性があるとし唆した。欧州の政策金利引き下げの影響としてコーヒー需要の増加および価格上場圧力を生ずる可能性がある。



コロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差は、2024年12月の-2.34セントから2025年1月は-2.54セントとなった。コロンビアマイルドとブラジルナチュラルの価格差は9.1%縮小して12.75セント、コロンビアマイルドとロブスタの価格差は2.3%拡大して106.64セントだった。アザーマイルドとブラジルナチュラルの価格差は6.5%縮小して15.30セント、アザーマイルドとロブスタの価格差は2.4%拡大して109.18セント、ブラジルナチュラルとロブスタの価格差は4.0%拡大し93.88セントだった。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ

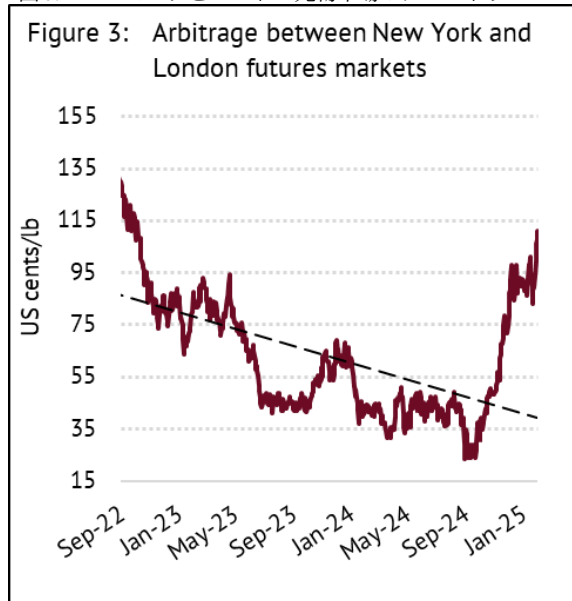
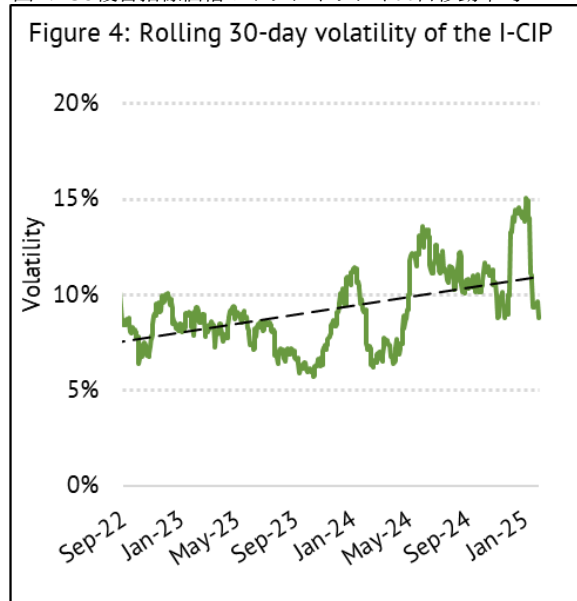
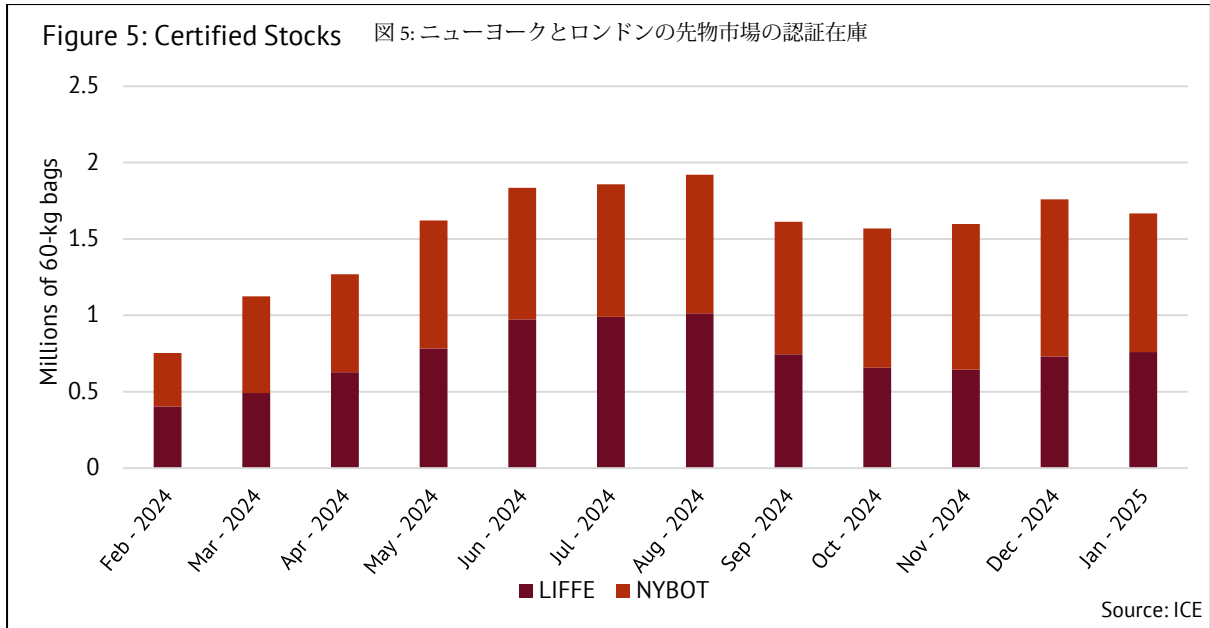


図 4: ICO複合指標価格のボラティリティ30日移動平均



ロンドンとニューヨークの先物市場間で測定されたアービトラージは、2025年1月に4.3%拡大して94.60セントを記録し2022年10月以来の高値となった。

2025年1月のI-CIPのボラティリティは前月対比2.8ポイント低下して平均11.3%だった。コロンビアマイルド、アザーマイルド、ブラジルナチュラルのボラティリティはそれぞれ2.8、2.4、0.7ポイント低下して10.2%、10.8%、13.1%だった。ロブスタは5.1ポイント低下して12.2%だった。ニューヨーク先物市場のボラティリティは3.4ポイント低下して10.6%、ロンドン先物市場のボラティリティも同じ傾向をたどり、7.5ポイント低下して11.0%だった。

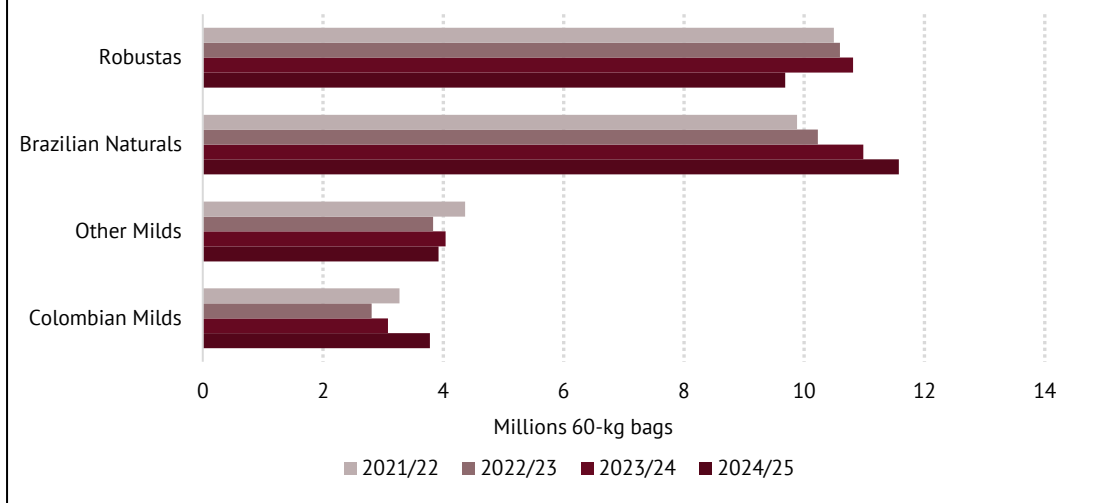


ロンドン先物市場のロブスタ認証在庫は2024年12月から2025年1月にかけて3.8%増加し月末は76万袋だった。アラビカの認証在庫は逆の動きを示し、2024年12月に対して11.7%減少して91万袋だった。

## コーヒーグループ別の輸出量 - 生豆

2024年12月の世界のコーヒー生豆輸出量は合計973万袋で、前年同月の1,087万袋から10.5%減少した。これは過去14か月間で2度目の減少で、4つのコーヒーグループのうち3つの輸出量が減少し、絶対量で見るとロブスタが最も大きな落ち込みを見せた。その結果、ロブスタは生豆輸出量全体の減少量114万袋のうち76.3%を占めた。2024年12月に輸出量が増加したのはコロンビアマイルドだけだった。

Figure 6: Green Exports by Coffee Variety (October-December) 図 6: グリーンコーヒー輸出量(10-12月)



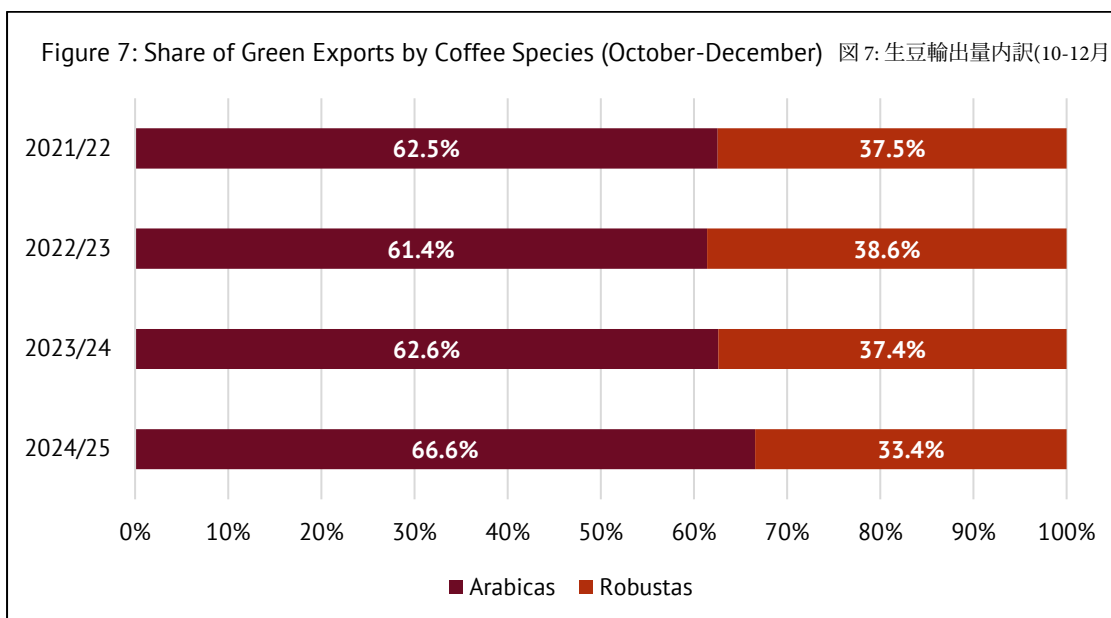
コロンビアマイルドの輸出量は、2023年12月の106万袋から2024年12月には32.0%増加して139万袋となった。このコーヒーグループにとって15か月連続の輸出量増加であり、グループの3つの生産国（コロンビア、ケニア、タンザニア）すべてが2桁の増加率を示した。タンザニアの輸出量は2倍以上に増えて170.6%増の91,400袋であり、タンザニアにとって5か月連続の3桁増加だった。しかし、コロンビアマイルドの輸出量増加に最も貢献したのは、純増24万袋のコロンビアだった。コロンビアとタンザニアにとって、輸出量の2桁成長の理由は生産量の拡大である。コロンビアコーヒー生産者連盟（FNC）は、12月の生産量が47%増加し、2024暦年の生産量は1,400万袋で、2023暦年の生産量1,135万袋を23.3%上回ったと報告した。ケニアについては、「コーヒー法案2023」の導入によるベース効果（反動増）が2024年12月の輸出量の143.4%増加の要因である。この法案により、農家は指定された工場でのコーヒーを精選することを余儀なくされ、新たなライセンス要件によりいくつかの大手精選業者が操業を停止した。精選作業は、新ケニア農園主協同組合連合（NKPCU）または協同組合が所有・運営する地域の工場で行われる。これにより精選作業に前例のない遅延が生じて2023年第4四半期の輸出量の低さに反映されている。ケニアの2023年10月から12月までの輸出量は僅か82,828袋で過去最低だった。

アザーマイルドの2024年12月の輸出量は、2023年12月の146万袋から12.3%減少して128万袋だった。ホンジュラス、パプアニューギニア、ペルーは、地域の輸出量が2桁の減少となった要因であり、3か国合計輸出量は34.2%、27万袋減少した。これをある程度相殺したのは、輸出量を増加させたコスタリカ、グアテマラ、メキシコ、ニカラグアであり、合計輸出量は40.9%、11万袋増加した。

ブラジルナチュラルの2024年12月の生豆輸出量、2023年12月の377万袋から11.3%減の334万袋だった。これは、輸出量が13.9%減少した2023年9月以来の輸出量減少である。いずれの場合も、ブラジルナチュラルの最大の生産国および輸出国であるブラジルの輸出不振がその要因であり、ブラジルの2024年12月の輸出量は2023年12月の322万袋に対して11.3%減の281万袋だった。

ロブスタ生豆の輸出量は、2023年12月の458万袋から2024年12月は19.0%減の371万袋だった。12月の2桁の減少の主因はベトナムで、同国の2024年12月の輸出量は、2023年12月の329万袋から39.5%減の200万袋だった。ベトナムの減少は、インドとインドネシアの輸出量の増加、それぞれ102.1%と166.4%、によって緩和された。両国の合計輸出量は、2023年の28万袋に対して2024年12月は66万袋だった。

コーヒー生豆の総輸出量に占めるアラビカのシェアは、2023年10月～12月の62.6%から2024年10月～12月は66.6%に大幅増加した。

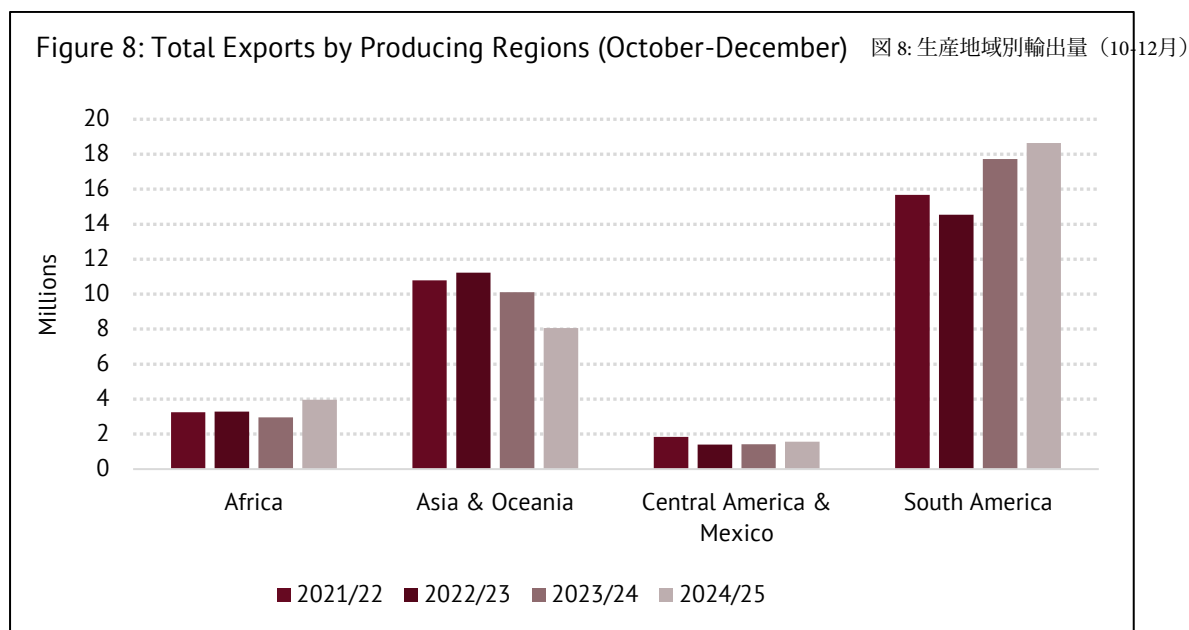


## 地域別のコーヒー輸出量 - 全形態

アジア・オセアニア地域のコーヒー輸出量は、2024年12月に31.2%減少して331万袋となった。この減少は主にベトナムによるもので、同国の輸出量は2023年12月の354万袋から39.5%減少して214万袋となった。これは、ベトナムが182万袋を出荷した2014年12月以来の最低の12月の輸出量となった。ベトナムでは2024/25年度のコーヒーの収穫が10月に始まったにもかかわらず、輸出量が2桁減少したのは国内の供給が逼迫しているためと思われる。収穫開始から輸入国へのコーヒーの到着までには通常4か月のタイムラグがある。これは、輸出量の増加が可能となるのは早くても2025年2月の貿易統計まで記録されないことを意味している。



アフリカ地域のコーヒー輸出量は、2023年12月の112万袋から2024年12月には8.0%増加して121万袋となった。2024年12月のこの地域の輸出量増加を牽引したのはエチオピア、ケニア、タンザニアの3か国で、3か国の合計輸出量は2023年12月の53万袋から28.0%増加して67万袋だった。3か国の合計輸出量の増加率と地域全体の増加率に大きさに差があるのは、コートジボワール、ギニア、ルワンダの合計輸出量が2023年12月の15万袋から2024年12月には69.1%減少して50万袋だったためである。



南米地域の2024年12月のコーヒー輸出量は前年同月対比2.1%減の560万袋だった。これは同地域にとって16か月ぶりの輸出量減少であり、南米地域の輸出量が減少したのは2023年9月の3.5%減少以来のことだった。地域の減少率が2.1%と相対的に緩やかな背景には、ブラジルの輸出量が7.4%減少だったものの、コロンビアの22.1%増加によって緩和されたことがある。2つの生産国の2024年12月の輸出量は、それぞれ383万袋と131万袋だった。ブラジルにとっても、この地域と同様に、2024年12月は16か月ぶりのマイナス成長であり、最後に輸出量が減少したのは2023年9月だった。一方、コロンビアにとっては、14か月連続の増加だった。また、ペルーは2024年12月の輸出量が減少したため3か月連続の減少となり、2023年12月の46万袋に対して2024年12月は14.0%減の40万袋だった。この減少の要因として考えられるのは、ペルーでは2022/23コーヒー年度に生産されたコーヒーの在庫がほぼ枯渇した状態で終了したため、2023/24コーヒー年度の初めは国内向け供給が優先されたことが挙げられる。この状況は、供給問題に起因するペルー産コーヒーの追加需要により年後半に悪化した。これら2つの要因の連鎖的影響により、ペルーは2024/25コーヒー年度を再び低い在庫量またはほぼ枯渇した状態で開始したために、2024年10月から12月までの輸出量が予想を下回ったことを示唆している可能性がある。



メキシコ・中米地域の2024年12月のコーヒー輸出量は、2023年12月の60万袋から0.9%増加して61万袋だった。コスタリカ、グアテマラ、メキシコ、ニカラグアは、この地域の輸出量増加の主因であり、その合計輸出量は33.0%の増加、増加数量は12万袋だった。4つの生産国の合計増加率と地域全体の増加率に大きな乖離があるのは、ホンジュラスによるものである。ホンジュラスの2024年12月の輸出量は、前年同月の21万袋から59.5%減少して9万袋だった。これはホンジュラスにとって3か月連続の減少であり、現地コーヒー生産者の慎重な姿勢と供給管理を反映している可能性がある。ホンジュラスは2年ごとの生産サイクルにおける裏年（2023/24年コーヒー年度）を終えたばかりで、在庫量が僅少または枯渇していることが示唆されており、2024/25年コーヒー年度の収穫開始が遅れていると報告されている。

## コーヒー形態別の輸出量

ソリュブルコーヒーの輸出量は2023年12月の131万袋から2024年12月は28.2%減少して94万袋だった。

コーヒー総輸出量に占めるソリュブルコーヒーの割合は、2023/24年コーヒー年度（12月までの累計）の9.6%から2024/25年コーヒー年度（同）は8.8%に減少した。ソリュブルコーヒーの最大の輸出国はブラジルで輸出量は42万袋だった。

焙煎豆の輸出量は2023年12月の68,943袋から2024年12月は20.9%減少して54,546袋だった。

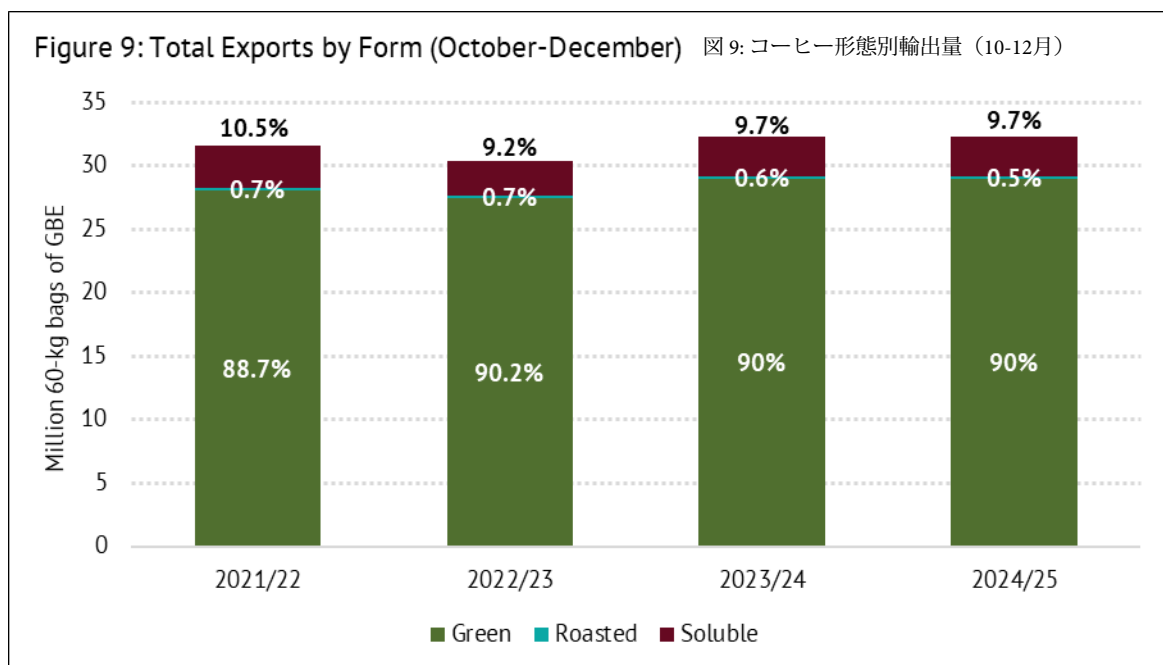


表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
<b>Monthly averages</b>							
Feb-24	182.04	209.53	208.78	186.74	153.23	185.37	142.43
Mar-24	186.38	210.26	208.85	185.76	165.84	184.59	148.53
Apr-24	216.89	241.80	239.73	218.77	193.65	217.97	176.04
May-24	208.38	233.50	232.11	209.78	184.97	208.86	165.11
Jun-24	226.83	250.39	248.39	229.25	204.30	226.47	182.82
Jul-24	236.54	257.82	257.10	239.70	214.72	235.15	193.93
Aug-24	238.89	263.67	261.38	242.15	214.69	239.29	197.81
Sep-24	258.84	279.27	278.52	257.24	241.93	254.43	225.13
Oct-24	250.56	277.10	276.82	255.85	221.93	250.62	207.11
Nov-24	270.72	306.21	304.98	285.59	226.11	277.04	214.43
Dec-24	299.61	341.00	343.34	326.97	236.73	317.00	226.28
Jan-25	310.12	351.93	354.47	339.18	245.29	328.94	234.33
<b>% change between Dec-24 and Jan-25</b>							
	3.5%	3.2%	3.2%	3.7%	3.6%	3.8%	3.6%
<b>Volatility (%)</b>							
Dec-24	14.1%	13.0%	13.2%	13.8%	17.3%	14.0%	18.5%
Jan-25	11.3%	10.2%	10.8%	13.1%	12.2%	10.6%	11.0%
<b>Variation between Dec-24 and Jan-25</b>							
	-2.8	-2.8	-2.4	-0.7	-5.1	-3.4	-7.5

\* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds Other Milds	Colombian Milds Brazilian Naturals	Colombian Milds Robustas	Other Milds Brazilian Naturals	Other Milds Robustas	Brazilian Naturals Robustas	New York* London*
Feb-24	0.75	22.80	56.30	22.05	55.56	33.51	42.94
Mar-24	1.41	24.50	44.42	23.09	43.01	19.92	36.06
Apr-24	2.07	23.03	48.14	20.96	46.07	25.11	41.93
May-24	1.39	23.72	48.53	22.33	47.14	24.81	43.74
Jun-24	2.00	21.13	46.08	19.13	44.08	24.95	43.65
Jul-24	0.72	18.12	43.10	17.40	42.38	24.98	41.21
Aug-24	2.29	21.53	48.98	19.24	46.69	27.45	41.48
Sep-24	0.75	22.03	37.34	21.28	36.60	15.31	29.30
Oct-24	0.28	21.25	55.17	20.97	54.89	33.92	43.50
Nov-24	1.24	20.62	80.10	19.38	78.87	59.48	62.60
Dec-24	-2.34	14.03	104.27	16.37	106.61	90.24	90.72
Jan-25	-2.54	12.75	106.64	15.30	109.18	93.88	94.60
<b>% change between Dec-24 and Jan-25</b>							
	8.6%	-9.1%	2.3%	-6.5%	2.4%	4.0%	4.3%

\* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界のコーヒー需給バランス

Coffee Year	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24*	% change
<b>PRODUCTION</b>	<b>169.8</b>	<b>168.4</b>	<b>170.8</b>	<b>168.0</b>	<b>168.2</b>	<b>178.0</b>	<b>5.8%</b>
Arabica	99.5	96.4	100.6	92.3	94.0	102.2	8.8%
Robusta	70.3	72.0	70.3	75.7	74.2	75.8	2.1%
Africa	18.5	18.5	19.2	19.3	17.9	20.1	12.1%
Caribbean, Central America & Mexico	21.3	19.2	19.7	18.9	19.2	18.7	-2.5%
South America	81.9	81.1	83.9	77.6	81.3	89.3	9.8%
Asia & Oceania	48.1	49.6	48.0	52.2	49.8	49.9	0.3%
<b>CONSUMPTION</b>	<b>171.2</b>	<b>168.6</b>	<b>169.9</b>	<b>176.6</b>	<b>173.1</b>	<b>177.0</b>	<b>2.2%</b>
Exporting Countries	52.5	52.2	53.1	54.4	55.1	56.5	2.6%
Importing Countries (Coffee Year)	118.6	116.4	116.8	122.2	118.1	120.5	2.1%
Africa	11.9	12.1	13.0	12.9	12.2	12.5	2.6%
Asia & Oceania	39.9	40.1	42.2	44.2	44.5	45.7	2.7%
Caribbean, Central America & Mexico	5.8	5.8	5.9	6.0	6.0	6.1	2.3%
North America	31.8	30.6	30.2	31.3	29.8	30.9	3.8%
South America	26.3	26.0	26.4	27.0	27.5	28.0	1.6%
Europe	55.5	54.0	52.2	55.2	53.1	53.7	1.1%
<b>BALANCE</b>	<b>-1.3</b>	<b>-0.2</b>	<b>0.9</b>	<b>-8.6</b>	<b>-4.9</b>	<b>1.0</b>	

\*preliminary estimates

表 4: 輸出国の総輸出货量

	Dec-23	Dec-24	% change	Year to Date Coffee Year		
				2023/24	2024/25	% change
<b>TOTAL</b>	<b>12,250</b>	<b>10,727</b>	<b>-12.4%</b>	<b>32,524</b>	<b>32,251</b>	<b>-0.8%</b>
Arabicas	7,016	6,576	-6.3%	20,105	21,129	5.1%
Colombian Milds	1,137	1,473	29.6%	3,304	4,047	22.5%
Other Milds	1,691	1,501	-11.2%	4,811	4,593	-4.5%
Brazilian Naturals	4,188	3,602	-14.0%	11,990	12,488	4.2%
Robustas	5,234	4,151	-20.7%	12,418	11,123	-10.4%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available upon subscription

表 5: ニューヨーク先物市場とロンドン先物市場の認証在庫

	Feb-24	Mar-24	Apr-24	May-24	Jun-24	Jul-24	Aug-24	Sep-24	Oct-24	Nov-24	Dec-24	Jan-25
New York	0.35	0.63	0.64	0.84	0.86	0.87	0.91	0.87	0.91	0.95	1.03	0.91
London	0.40	0.49	0.63	0.78	0.97	0.99	1.01	0.74	0.66	0.65	0.73	0.76

In million 60-kg bags